クラウド型EDIサービスのご紹介 「JFT/SaaS」



はじめに



自己紹介

: 近藤 皐平 (こんどう こうへい) 名前

所属 : 東日本事業部営業三部営業二課

出身 :滋賀県 社歴 : 4年目

趣味 :野球観戦 (阪神タイガース)

: 2018年4月入社(静岡拠点:中日本事業部 所属) 経歴

2020年4月異動(東京拠点:現在部署)

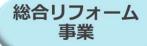




会社紹介

TOKAIグループとは





エネルギー





住まい・住宅・ セキュリティ・ 保険



TOKAI GROUP

アクア事業

CATV





ブライダル事業・ レストラン運営

介護事業



情報通信サービス





TOKAIコミュニケーションズのご紹介

TOKAIコミュニケーションズは、TOKAIグループの情報通信事業を担っています。 「システムインテグレーション事業」「データセンター事業」「通信事業」の3つを柱に情報通信分野で 幅広いサービスを展開し、法人、個人それぞれのお客様に最適なソリューションを実現します。

■会社プロフィール

社名	株式会社TOKAIコミュニケーションズ (TOKAI Communications Corporation)		
創立	1977年3月18日		
代表者	代表取締役会長 鴇田 勝彦		
	代表取締役社長 福田 安広		
株主	株式会社TOKAIホールディングス 100%保有		
売上高	554億5,000万円 ※2019年度実績(単体)		
経常利益	30億7,100万円 ※2019年度実績(単体)		
事業内容	・システムインテグレーション事業 ・データセンター事業 ・通信事業(法人向けネットワーク、個人向けブロードバンド)		
社員数	1,268名 ※2020年3月31日現在		
資本金	12億2,148万円 ※2020年3月31日現在		
所在地	本社	静岡県静岡市	
	東京本部	東京都港区	
	西日本事業部	大阪府大阪市淀川区	
	データセンター	静岡データセンター 岡山データセンター	
	ブロードバンド 事業部事業所	神奈川支店 埼玉支店 千葉支店 カスタマーセンター	

■事業内容



システムインテグレーション事業

設計から構築、運用・サポートまで、上流から下流 までをワンストップで提供することでお客様のビジ ネススピードを向上させます。



データセンター事業

お客様システムの24時間365日の運用・管理に加 え、メールシステムや仮想サーバなどの各種クラウ ドサービスを提供し、お客様に最適なアウトソーシ ングサービスを提供します。



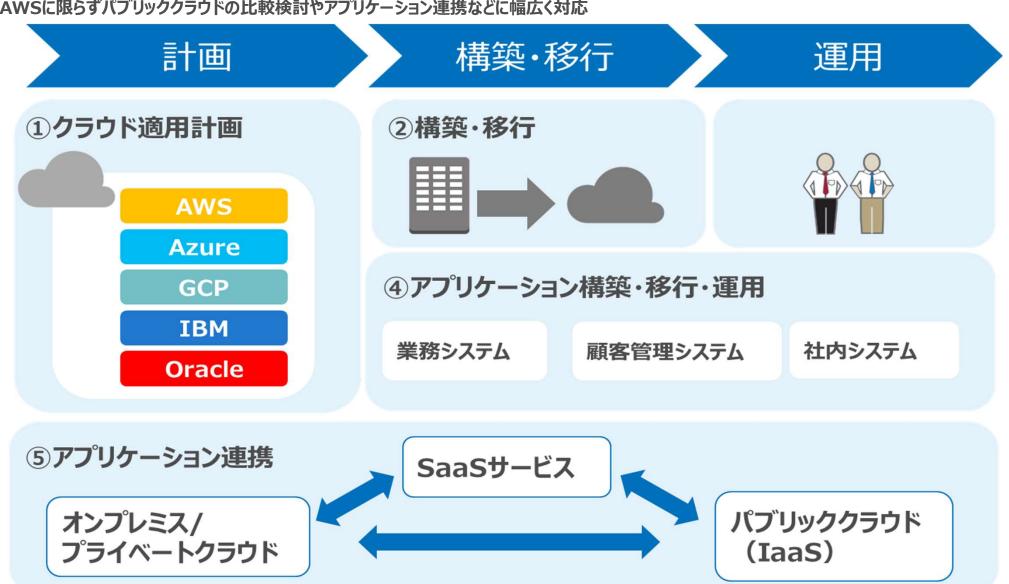
法人向けネットワーク 個人向けブロードバンド

自社で保有する総延長約8,700kmの光ファイバーを 活用し、信頼性の高いネットワークソリューション を実現します。個人向けにはブロードバンドやモバ イルの各種サービスで、お客様の豊かな暮らしをサ ポートします。

クラウドインテグレーションサービス

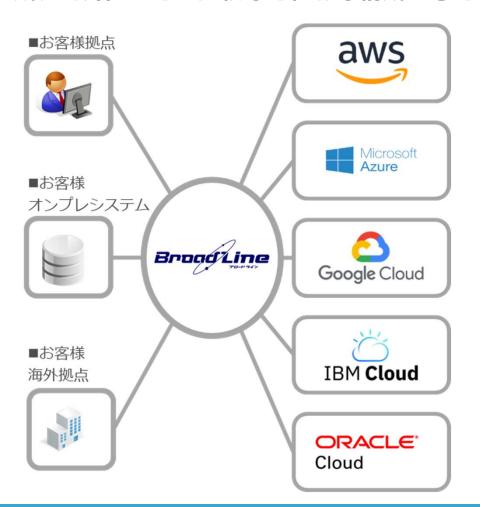
導入コンサルティングから基盤構築、接続回線、監視運用までのトータルサポート実績がAWSから評価され、2020年12月に、「マネージドサ ービスプロバイダー認定」を取得

AWSに限らずパブリッククラウドの比較検討やアプリケーション連携などに幅広く対応



クラウド接続ソリューション

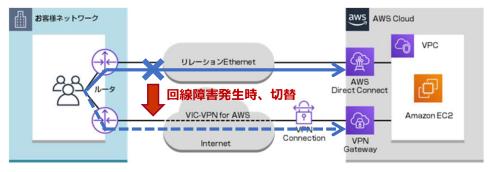
- 2020年にはAWSへの接続回線数が1,000回線を超え、他大手パブリッククラウドへの接続回線も含めると現在1,400回線以上を提供中
- 大手パブリッククラウド事業者の各種認定を取得しており、その中でもAWSに関しては国内 唯一である「ネットワークコンピテンシー」を取得
- 10M~100Gbpsまで柔軟な帯域メニューのほか、マルチクラウドへのアクセスや、冗長構成、海外拠点との接続など複雑な構成にも対応



ご利用シーン①(マルチクラウド接続)



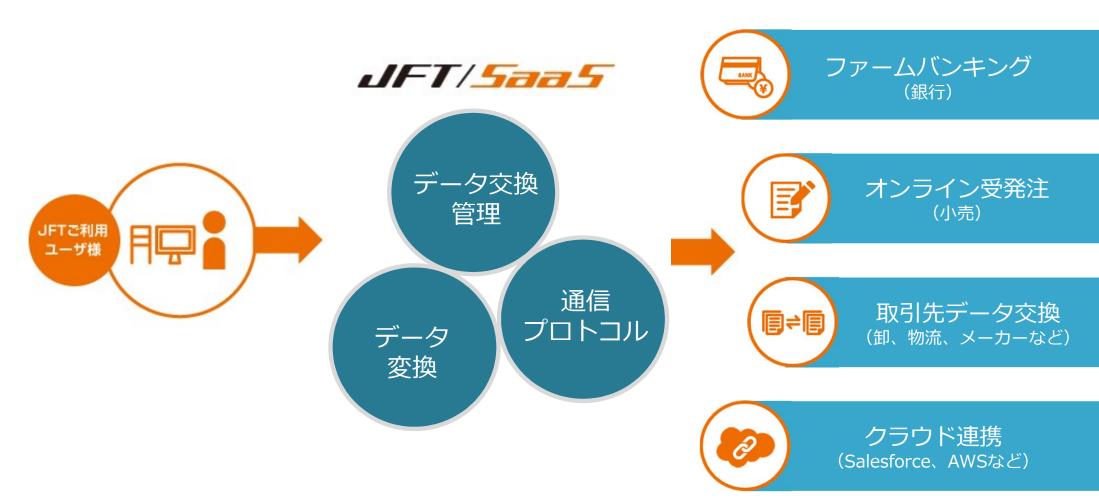
ご利用シーン② (冗長接続)



JFTSaaSとは

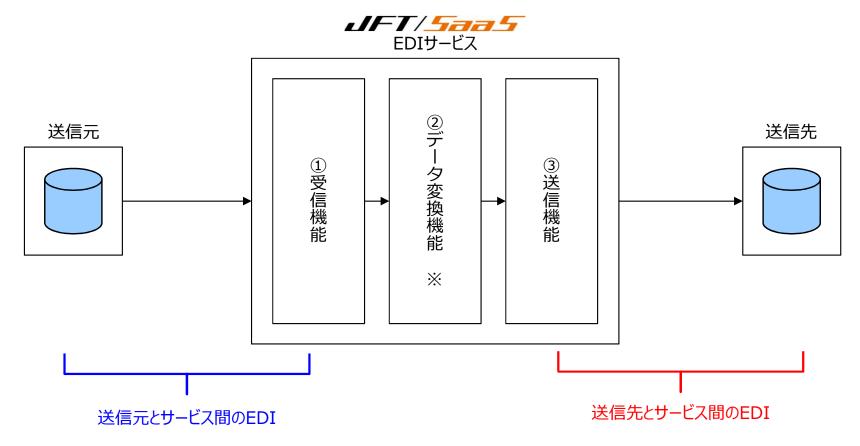
クラウド型EDIサービス「JFT/SaaS」とは

JFT/SaaSは、お客様より取引先などの接続先とネットワーク回線を経由したデータ交換 (EDI)を行うためのアプリケーションを、クラウド型で提供する共用サービスです



取引先ごと異なる複雑なデータ通信方式をシンプル化する データ交換プラットフォーム

クラウド型EDIサービス「JFT/SaaS」とは

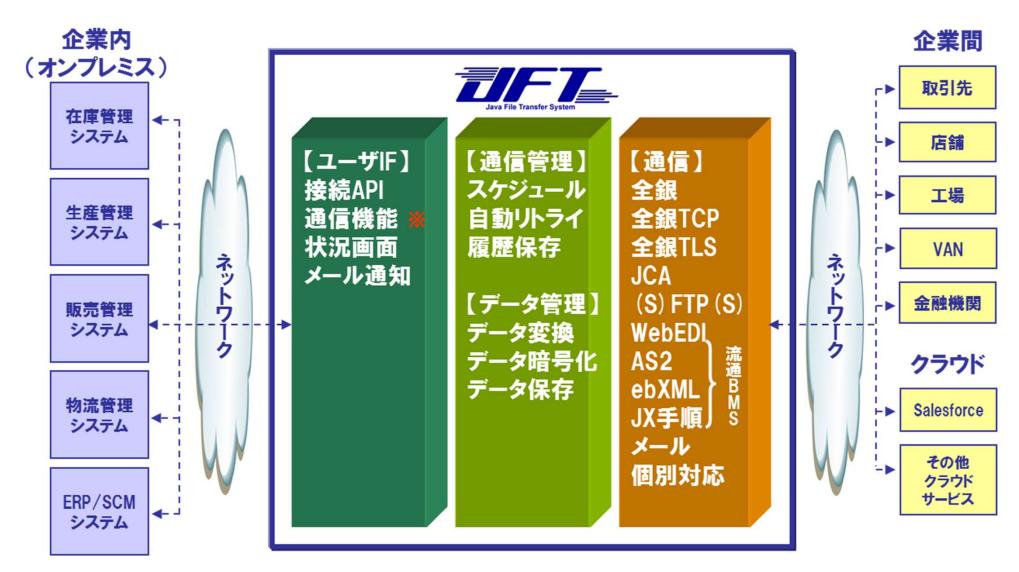


このJFTSaaSは送信元、送信先の間に入ってEDIの中継を行います。

- 「①送信元とのEDI機能」で送信元から伝送ファイルを受け取り、
- 「②データ変換機能」※で伝送ファイルの変換を行い、
- 「③送信先とのEDI機能」で送信元に**伝送ファイルを受け渡し**ます。
- ※②データ変換機能の利用は任意です。データ変換機能を利用することで伝送ファイルの文字コード変換やフォーマット変換を行うことが可能です。

サービスの全体像

通信機能、通信管理機能、データ管理機能、ユーザインタフェース機能を提供



通信機能にある手順でもオンプレミスと本サービスを接続することが可能

■ パブリック型の24時間365日ワンストップサービス

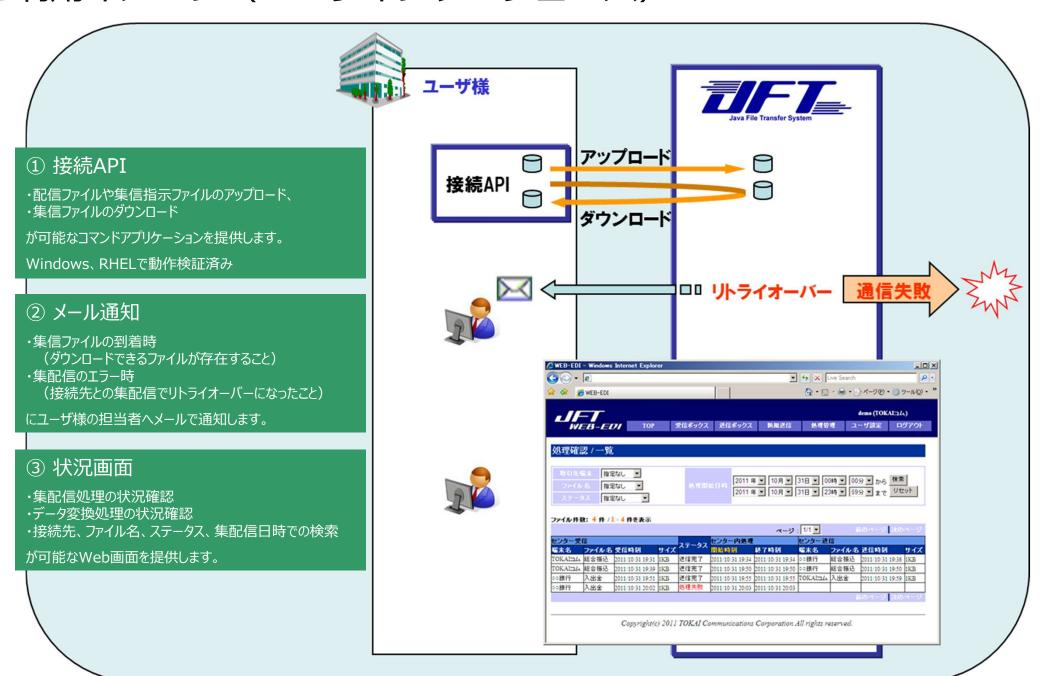
- プラットフォーム、ネットワークを複数のお客様で共用するパブリック型サービス プラットフォームやネットワークを専用するプライベート型サービスは個別対応
- 自社のデータセンタ「BroadCenter」、通信回線サービス「BroadLine」、 仮想プラットフォーム・サービス、EDIパッケージ「JFT/Server」 を利用したワンストップサービス
- 「JFT/Server」は大規模なVANサービスで利用実績があり、 高い信頼性・耐障害性を提供
- 24時間365日のサービス提供、EDI専門SEによる運用保守



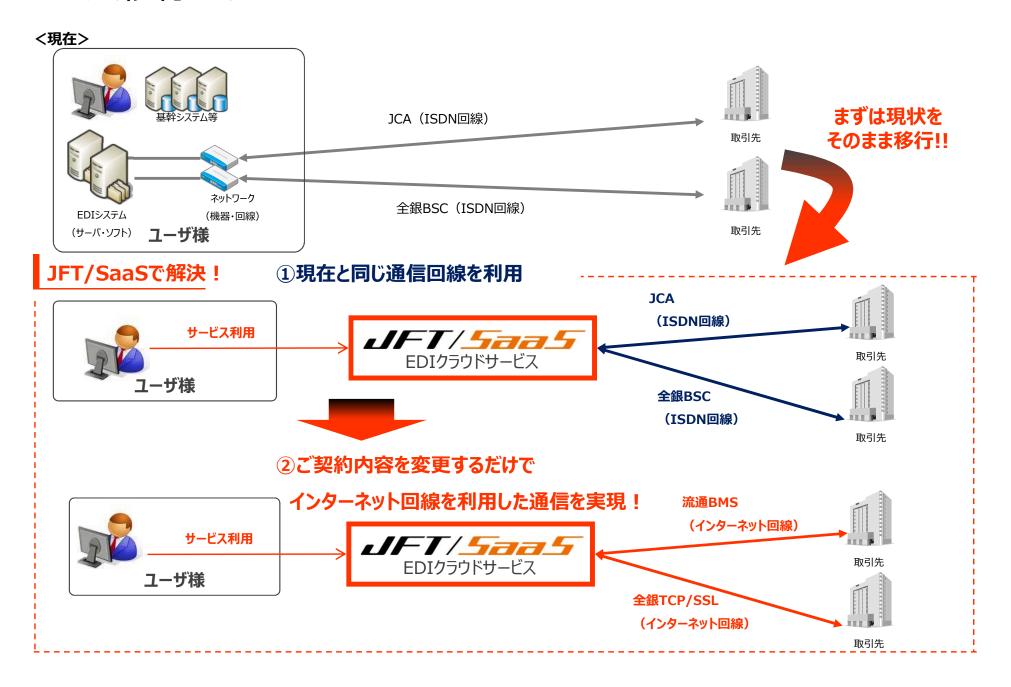
通信機能

プロトコル	説明	回線	通信方向
全銀ベーシック手順	ファームバンキングなど、主に金融機関とのデータ交換	ISDN 9.6Kbps 公衆 2.4Kbps	発着呼×集配信の4方向
全銀TCP/IP手順	ファームバンキングなど、主に金融機関とのデータ交換 オンライン受発注など、主に取引先とのデータ交換 回線を専用回線等にすることで全銀TCP/IP広域IP網として利用可能。	ISDN 64Kbps インターネットVPN(IPSec方式)	発着呼×集配信の4方向
全銀SSL/TLS手順	全銀TCP/IP手順・広域IP網 JiEDIA利用ガイドラインSSL/TLS方式 オンライン受発注など、主に取引先とのデータ交換	インターネット	発着呼×集配信の4方向
JCA手順	オンライン受発注など、主に取引先(小売、卸売、メーカー)とのデータ交換	ISDN 9.6Kbps 公衆 2.4Kbps	発着呼×集配信の4方向
FTP手順/FTPS手順 /SFTP手順	業種・業務に関係なく簡易的なデータ交換	ISDN 64Kbps インターネット(SSL・SSH) インターネットVPN(IPSec方式)	発着呼×集配信の4方向
WebEDI手順	インターネット経由(Webブラウザ)で簡易的なデータ交換 ※ファイルのアップロード/ダウンロード形式	インターネット(SSL) インターネットVPN(IPSec方式)	着呼×集信/配信の2方向
JX手順	流通BMS(ビジネスメッセージ標準)でのデータ交換。 オンライン受発注など、主に取引先(小売、卸売、メーカー)とのデータ交換	インターネット(SSL)	発着呼×集配信の4方向
AS2手順	- オフパク文光注なC、主に取引元(小元、邱元、メーガー)Cのデータ文換 		着呼集信/発呼配信の2方向
ebXML 2.0手順			
ebXML 3.0手順	JEITA(電子情報技術産業協会)等の一部の業界で採用 オンライン受発注など、主に取引先とのデータ交換	インターネット(SSL)	発着呼×集配信の4方向
メール送受信	インターネット経由(メール)で簡易的なデータ交換 ※要:カスタマイズ	インターネット	着呼集信/発呼配信の2方向
個別対応	個別要件による対応。 Salesforces、AWS S3 など 各種クラウド連携やHULFT利用等 ※要:カスタマイズ	要件次第	要件次第

ご利用イメージ(ユーザインターフェース)



サービス移行モデル



ご参考価格

■ 初期費用と月額費用

初期費用			
基本設定 ※20接続先まで	¥120,000		
通信機能(1手順あたり)	¥60,000		
データ変換機能	別途見積		

月額費用	Small	Medium	Large
通信処理数の制限(1ヵ月あたり)	~1,000	~3,000	~5,000
通信機能(1手順あたり)	¥30,000	¥60,000	¥90,000
カスタマイズ・データ変換(定額)	¥30,000	¥60,000	¥90,000

- ※ Large (通信処理数の制限が5,001) 以上の場合は個別対応いたします。
- ※ カスタマイズ内容によっては定額費用に加えて追加の月額費用が発生する場合がございます。

例 1. 通信手順:全銀TCP/IP手順のみ、データ変換:なし、通信処理数:1~1000/月の場合

【初期費用】基本設定(120,000円)+通信機能(60,000円×1手順)=180,000円

【月額費用】 Smallモデル: 通信機能(30,000円×1手順) + データ変換機能(0円) = 30,000円

例 2. 通信手順:全銀ベーシック手順,全銀TCP/IP手順,JCA手順、データ変換:あり、通信処理数:1001~3000/月の場合

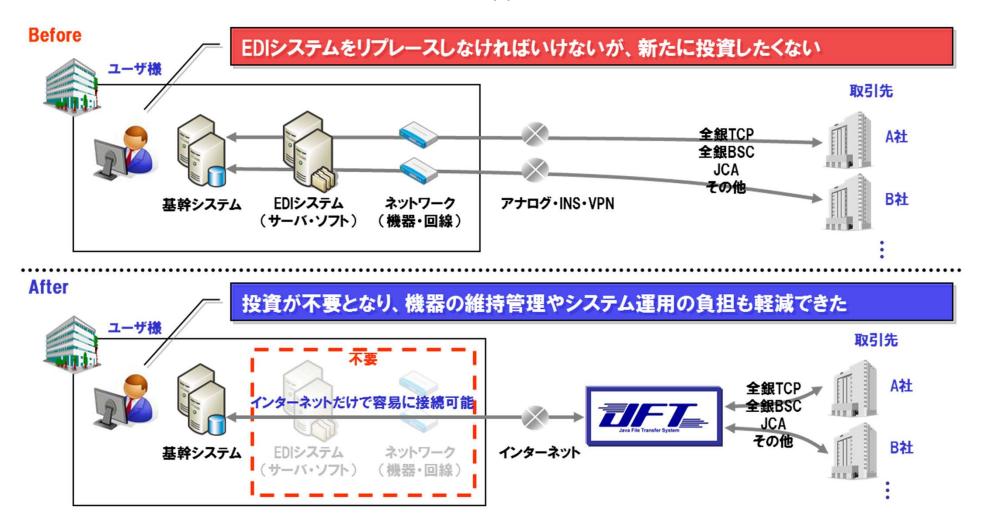
【初期費用】基本設定(120,000円)+通信機能(60,000円×3手順)=300,000円 + データ変換機能初期費用

【月額費用】 Mediumモデル : 通信機能 (60,000円×3手順) +データ変換機能 (60,000円) = 240,000円

ユースケース(1)

レガシーEDIシステムのリプレース

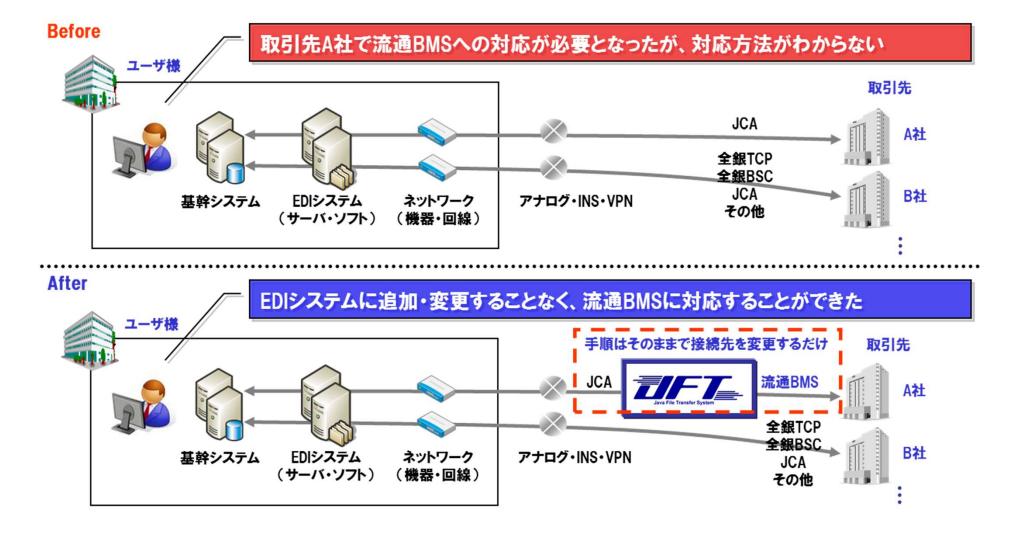
- 自社で保有していたネットワークや回線も含めたEDIシステムに再投資せずリプレース
- EDIシステムで負担となっていた機器の維持管理やシステム運用が不要



ユースケース②

■ 流通BMSへの対応

- EDIシステムに追加・変更せず、通信手順もそのままで流通BMSに対応
- ユーザ様と取引先との間で通信手順および送受信メッセージの変換

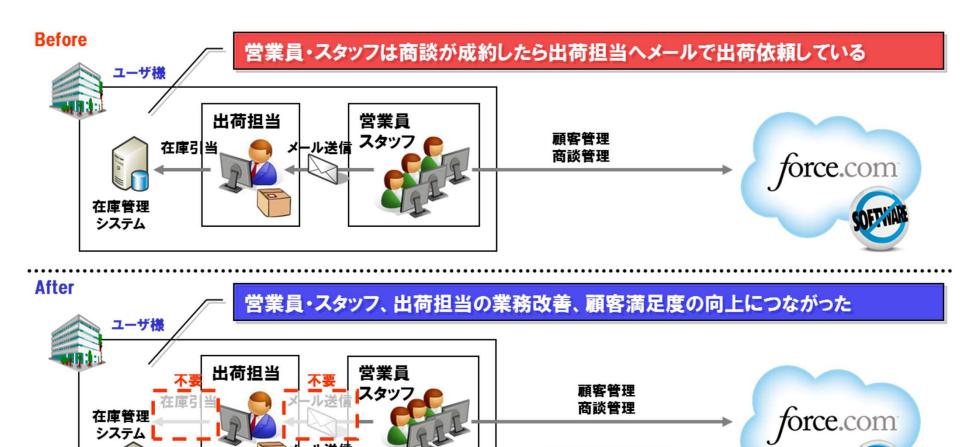


ユースケース③

■ セールスフォースとのデータ連携

在庫引当

- セールスフォースで成約入力を機に自動的に在庫管理システムと連携して在庫引当
- 営業員・スタッフからの出荷依頼が不要となり納期も短縮



成約取得

事例)日本農産工業株式会社 【製造業/食品・飼料】 NOS/N

オンプレミスで運用していたEDIシステムをクラウド化。回線を含むトータルのコストダウンと運用負荷軽減を実現

日本農産工業株式会社

資本金:74億円

従業員数:連結929名(2017年3月末日現在)

本社所在地:神奈川県横浜市

まもなく創業100年を迎える日本農産工業株式会社。畜産飼料事業、水産飼料事業、食品事業、ライフテック事業の各分野でさまざ まな研究を行い、常に最新の技術を取り入れながら、「食」に関する新しいビジネス分野を開拓し続けている。創業以来、日本の畜産・ 水産業界に大きく貢献するとともに、安心・安全を最優先にお客様のニーズにきめ細かく応える製品を通じ、リーディングカンパニー としての信頼を確立している。

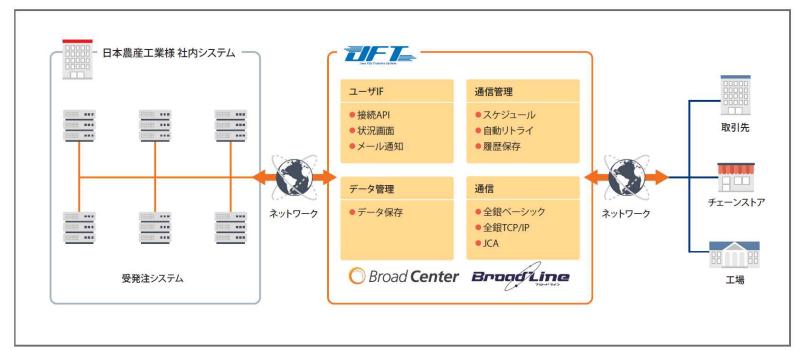
- ✓ 既存EDIシステムを最小限のコスト でクラウドに移行したい
- ✓ 移行後も既存EDIシステムと同等の サービスレベルを保持したい
- ✓ 運用負荷を軽減したい

導入

● クラウド型EDIサービス JFT/SaaS

効果

- ✓ 初期投資・月額費用を最小限に抑 え、既存回線(INS等)の廃止など によるコストダウンを実現
- ✓ 堅牢なデータセンターにサービス基盤 が存在し、稼働も安定
- ✓ シンプルで見やすい画面で運用負荷 が軽減



・本導入事例の内容は制作時(2017年11月)のものであり、変更されている可能性があることをご了承ください。

事例)ヤマハ株式会社様 【製造・販売】



EDIをプライベートクラウド環境で構築、災害対策としてDRサイトも合わせて利用

ヤマ八株式会社

資本金:285億34百万円 従業員数: (連結) 20,348名 本社所在地:静岡県浜松市

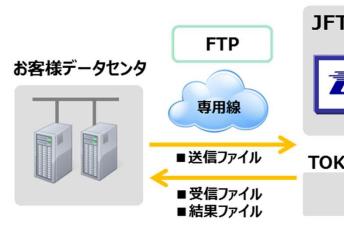
ヤマハ株式会社は楽器事業、音響機器事業、電子部品事業等幅広い分野で事業を展開しています。「お客様と ともに感動を創り、こころ豊かな生活を実現し、社会と文化に貢献する」という「ヤマハ」ブランドの使命を実現するため それぞれの事業活動を通じてさらなる成長を目指しています。

- EDIのリプレイスにあたりコストを低く抑えたい
- 日々のシステム管理運用コストを減らしたい
- プライベートクラウド型サービスの利用に加え、 災害等に備えてDRサイトも構築したい

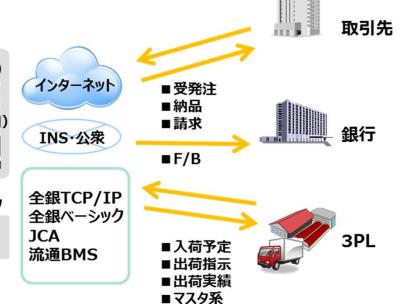
• JFT/SaaS (EDIデータ交換ミドルウェア) 耐障害性を高めるためにDRサイトも合わせて導入

効果

- ✓ 老朽化に伴い予定していたEDIリプレイ スを低価格にて実現
- ✓ アウトソーシングによりEDI伝送に関わる 運用コストを低減
- ✓ DRサイトも含めたクラウドサービスの利用 により、機能面、運用面、耐障害性の向 上につながった







事例)SEEBURGER Japan株式会社 様 【情報通信】



JFT/SaaSの導入により、安価かつ短納期で取引先との通信が可能に

SEEBURGER Japan 株式会社

資本金: 従業員数:

本社所在地:東京都渋谷区

世界19拠点、50カ国、9,000社のユーザーにサービスを提供するEDIサービスプロバイダーであり、外国企業が日 本国内に進出する際のトータル・ソリューションを提供しています。

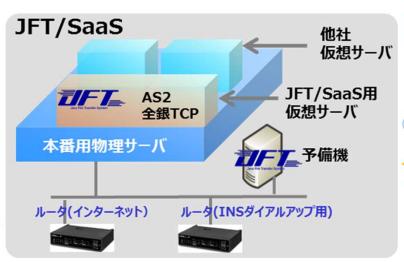
- 自社製品で非対応の通信プロトコルを サポートするサービスが必要
- 日本国内の取引先と容易にデータ交換を できる環境を構築したい
- 安価・短納期で取引先との通信を行いたい

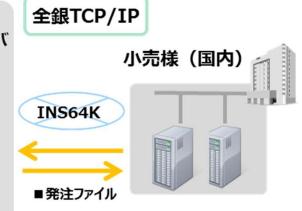
• JFT/SaaS (EDIデータ交換ミドルウェア)

- ✓ SEEBURGER社製品で非対応の通信プ ロトコル(全銀手順、JCA手順)をサポー
- ✓ サービスの利用により国内の取引先との データ交換が可能に
- ✓ SaaSを利用することで安価かつ短納期で 取引先との通信ができる環境を構築









事例)株式会社学研ロジスティクス 様

【運輸業】



顧客ごとに用意していたEDIシステムをクラウド型サービスに一本化、運用負荷を大幅に軽減し物理サーバなどの運用コストも不要に

株式会社学研ロジスティクス

資本金:100百万円

従業員数:88名(2019年10月1日現在)

本社所在地:東京都品川区

1992年設立。学研グループの物流業務を担う株式会社学研ロジスティクスは、グループを含む300社以上を支援する中で培った ノウハウをベースに、顧客企業の物流業務の最適化とコスト削減を実現するサービスを提供。「品質」と「コスト削減」に常に挑戦し、 『小さなコストで大きなサービス』を物流戦略の真髄と考え、物流効率化の実現と物流技術の蓄積及び革新に努めている。

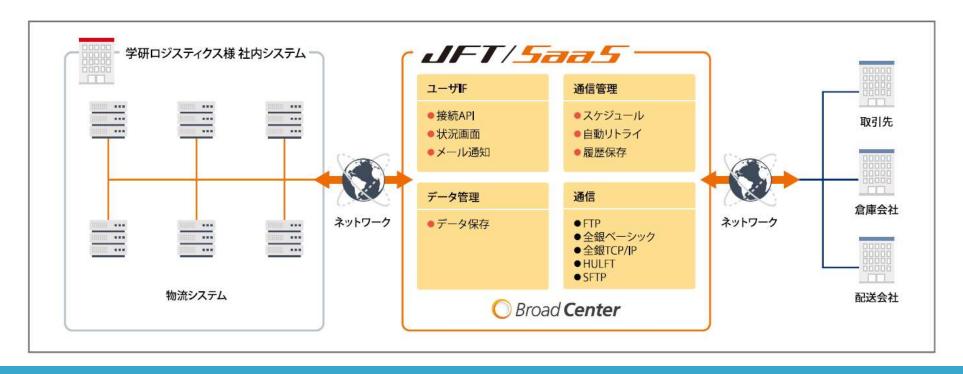
EDIシステムの運用負荷に課題

- 障害発生時に迅速な相談・対応をおこ なってくれるパートナーが必要
- ✓ ハードウェアやソフトウェアの調達にかかる 手間やコストの改善

JFT/SaaS (EDIデータ交換ミドルウェア)

効果

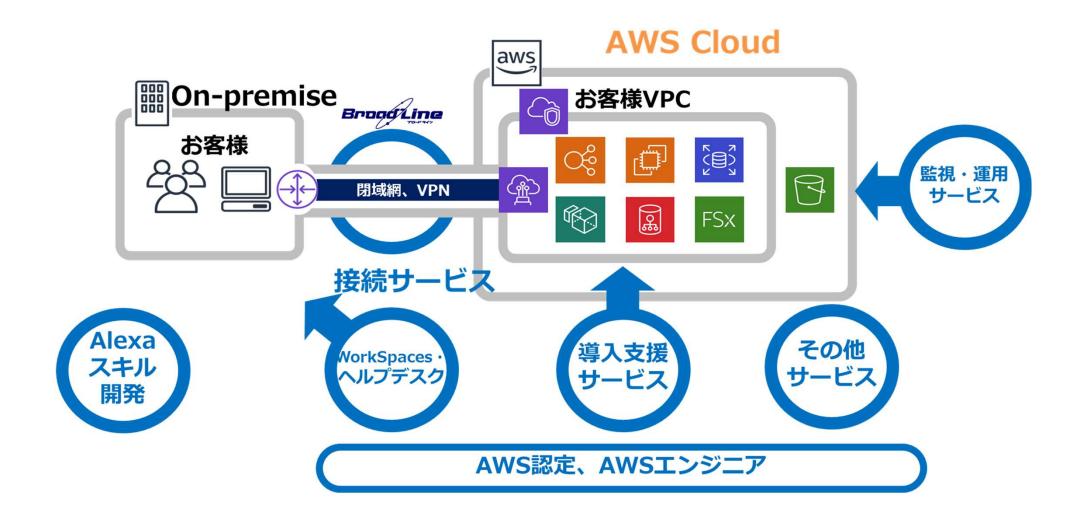
- ✓ オンプレミスのEDIシステム群をクラウドサー ビスに一本化して運用負荷を軽減
- ✓ 障害発生の一次切り分けとその後の対応 も外注化することが可能に
- ✓ ハードウェア/ミドルウェア関連のITコストも 一切不要に



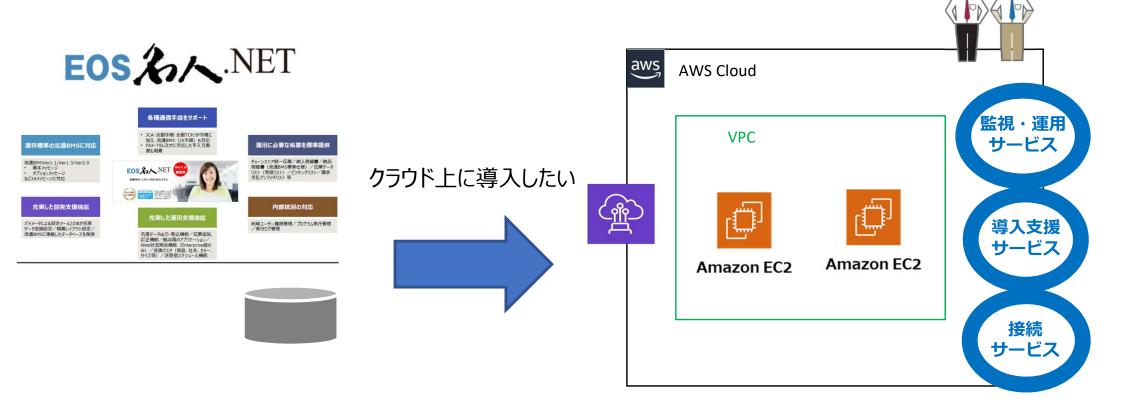
最後に

ユーザックシステム様とのご提供パターン

当社ではAWSに関する様々なソリューションをご用意しており、お客様をあらゆる面からサポートすることができます。



ユーザックシステム様とのご提供パターン









ご清聴ありがとうございました

